



# 南平小だより 3月号

学校の教育目標

◎かかんがえる子 ◎つよい子 ◎やさしい子 ◎くじけない子

校長 千葉 智弘



児童の学校での様子を  
ぜひご覧ください！

〒191-0041 日野市南平4-18-1 Tel(042)592-2021 Fax(042)592-2022

## 南平小学校リーダーのバトンを6年生から5年生へ

校長 千葉 智弘

今年度、6年生の南平小学校のリーダーとしての活躍は素晴らしいものでした。休み時間には下級生に優しく声をかけて一緒に遊んだり、委員会やクラブでは中心となって話し合いを進めたり、たてわり活動では全ての学年の児童が楽しめる活動を工夫したりといつも活動の中心には6年生がおりました。その6年生も卒業を約1か月後に控え、南平小学校リーダーのバトンを5年生に引き継ぐ時期となりました。

先日、6年生が5年生にたてわり活動の進め方を伝える「たてわり活動引き継ぎ会」を行いました。6年生からは、「1回目のたてわり活動の時に名前を呼べるように、名前にふりがなを振って覚えておくといいよ。」「下級生と話す時には、しゃがんで目線を同じ高さにするといいよ。」「静かにしてほしい時は大きな声を出すより黙って待つ方がいいよ。」等のアドバイスを送りました。自分たちがリーダーとして実践してきた工夫を惜しみなく伝える6年生は頼もしく見えました。しかし、事前に教室で引き継ぎの準備をしている時には、「5年生に何を伝えればいいのか」という不安もあったようです。リーダーとして学校を引っ張ってきた6年生も「5年生に引き継ぐこと」は初めての経験になりますので心配もあったことでしょう。そして、自分たちが実践してきた工夫を相手に分かりやすく伝えるというのは難しいものです。それをやり遂げた6年生の頑張りは素晴らしいと思います。

引き継ぎを受ける側の5年生は、6年生の話真剣に聞いていました。話が終わった後には、「場を盛り上げるためにはどうしたらいいですか。」「大変だった事は何ですか。」「1年生を活動場所に連れていく時に気を付ける事は何ですか。」等多くの質問をしていました。会の最後に6年生からたてわり活動の計画書を受け取ると、「いよいよ自分たちが中心となって進める番だ」という意識をより一層強くもったようでした。

5年生が初めて中心となって行ったたてわり活動は、「6年生への感謝の手紙を書くこと」でした。事前に教室で、自分たちはどのように動くのか、何という言葉で伝えるのか等について相談しました。「1年生にも伝わりやすいように、この言い方がいいと思うよ。」等、皆でアイデアを出しながら準備を進めました。たてわり活動が終わった後には、「うまくいきました!」と笑顔で担任の先生に報告する児童の姿が微笑ましかったです。やる気十分の5年生です。新しいリーダーとして存分に力を発揮してほしいと思います。

私が本校に赴任して2年が経ちますが、昨年度も今年度も最高学年の活躍は素晴らしいものがあります。それには、この「リーダーの引き継ぎ」というものが大きく影響していると考えています。「南平小のことは頼んだよ」という期待を込めてリーダーを引き継ぐ6年生、その期待に応えようと頑張る5年生。この関係こそが、最高学年での活躍につながっているのでしょう。

3月も新旧両方のリーダーの活躍を見守ってまいります。年度末となり、学校では子供たちがこのような引き継ぎを行っています。地域・保護者の皆様にも、頑張っている子供たちに励ましのお声をかけていただけますと嬉しいです。